

わたしから始まる高知の食育

～毎月19日は「食育の日」～



「食」と「命」のつながいと大切さを学ぶ

酪農体験

農林水産課では、毎年市内の小学生を対象に、酪農教育ファームに認定されている円行寺の岡崎牧場で、農業体験学習の支援を行っています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症防止のため、前半（4月～9月）の実施が中止となりましたが、岡崎牧場のスタッフの方々と、高知県家畜保健衛生所の職員の皆様のご協力により、密を避け、体験ごとに手指消毒を行うなど、感染症拡大防止ガイドラインに従った対策を行い、後半（10月以降）実施しました。

参加される児童のみなさんにも、ご家庭での体温チェックやマスク着用など感染予防の徹底を行った上で、計16校、1,051名の皆様に参加いただくことができました。

牧場主さんからは、牛の体のしくみや、命のつながりについてお話いただきました。お話の後、親牛への餌やりや子牛への哺乳、心音聴診やブラッシングを通して実際に牛と触れあい、「食」と「命」の大切さを学びました。

新型コロナウイルス感染予防のための「新しい生活様式」の状況下においても、引き続き命のつながりに触れる食育を応援していきます。



【牧場主さんのお話】

みんな真剣に聞いてくれています



【ブラッシング】

気持ちいいから、モオ～っと！



【子牛への哺乳】

すごい力でごくごく飲みます